

# 2025（令和7）年度 公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金 助成希望 団体・個人 募集！

## 公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金とは…

駒澤嘉さんの生涯学習振興への意向により設けられた基金です。  
一般市民に広く参加者を募集し、「心豊かなたくましい人間の育成と  
活力ある地域社会の形成に寄与すること」という目的にあった生涯学習  
活動に対して助成しています。



### 応募要件

○自ら学びながら、学んだ成果を生かし、豊かな地域づくりに貢献しているもの。または、自らの学びが将来豊かな地域づくりに貢献すると考えられるもの

○市政における生涯学習施策の推進上必要なもの

#### ご注意いただくこと

次の各項いずれかに該当する場合は、助成対象になりません

- ▼国・県または市の補助を受け、または受ける予定である
- ▼他の代替措置を受ける可能性がある
- ▼もっぱら趣味や自己啓発を目的とした生涯学習をしている

#### ●助成事例

- ・郷土の歴史や文化の継承活動  
（園里郷土資料保存の会）
- ・郷土の歴史学習と学習成果の普及活動  
（須高郷土史研究会）

### 応募方法

応募要件をご理解のうえ、申込調書にご記入いただき（別紙記入例参照）、募集期間内に生涯学習推進課（生涯学習センター1階）まで提出してください。あわせて前年までの活用内容がわかる資料等も添付してください。

申込調書の配布場所 生涯学習センター、市内各地域公民館

### 募集期間

2024年12月16日（月）

～2025年2月14日（金）まで

※ 期間を過ぎた応募は受付できませんのでご注意ください

### 審査と 助成時期

○審査3月上旬・助成5月上旬

○運営委員会で審査の上、助成対象となった場合は、  
規定書類の提出が必要となります。



問合せ先 〒382-0013 須坂市大字須坂747ーイ 須坂市生涯学習センター  
須坂市 社会共創部 生涯学習推進課  
公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金運営委員会事務局  
電 話 026-245-1598 ファクシミリ 026-246-3906  
電子メール shogaku@city.suzaka.nagano.jp

# 2025（令和7）年度 公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金

## 駒澤嘉（こまざわ よし）さんはどんな方？

駒澤嘉さんは、須坂藩の家老として藩政に尽力した駒澤家十五代当主駒澤仙左衛門貞春の孫娘として明治34年に生まれました。

長岡女子師範学校（現新潟大学）を卒業し、新潟・長野・東京などで小学校、高校の教職を歴任し、子弟教育にその人生を捧げられました。

その後、いわき市にて余生を送られるようになってからは、自己実現のため、「健康管理と生涯学習」を二本の柱に据え、「最善を尽くして今を生きる」を信条に、生涯学習による自己確立を提唱し率先してこれを実践されました。

平成4年に祖先の眠る地へ寄せる熱い思いから須坂市の生涯学習活動発展にと高額な私財を提供し「公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金」を設置し、人一倍生涯学習社会づくりの発展を願っておられました。

## 助成対象は？

芸術、文化、職業知識、国際交流、スポーツ、レクリエーション、その他一般教養等に関する生涯学習活動を推進する個人、団体等。  
※次の各項いずれかに該当する場合は、対象になりません。

▼国・県または市の補助を受けている、または受ける予定がある。

▼他の代替措置を受ける可能性がある。

▼もっぱら趣味や自己啓発を目的とした生涯学習をしている。

## 助成の対象となる経費・対象外となる経費

- ・対象経費：謝礼、消耗品、通信費、印刷製本費、備品購入費等
- ・対象外となる経費：飲食に係る費用（講師の昼食代は除く）、公共施設使用料、体育施設及び会場使用料（冷暖房使用料を含む）

## 活動報告、収支報告について

助成が決定された団体・個人は、翌年4月頃までに活動報告書、収支報告書が必要となります。新年度の助成申込調書の参考資料を兼ねる場合には、2月下旬までにご提出ください。

※助成が決定された場合、地域住民の皆様に対して、基金活用事業を幅広く周知するために、講演会やイベントでの印刷物等には基金を活用した事業である旨（『駒澤嘉須坂生涯学習振興基金活用事業』）を表示するよう努めてください。

問合せ先 〒382-0013 須坂市大字須坂747ーイ 須坂市生涯学習センター  
須坂市 社会共創部 生涯学習推進課  
公益信託駒澤嘉須坂生涯学習振興基金運営委員会事務局  
電 話 026-245-1598 ファクシミリ 026-246-3906  
電子メール shogaku@city.suzaka.nagano.jp